

# ほっかいどうの社会保障

2011年11月9日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## 介護 改善求め、札幌市議会、帯広市へ申し入れ

介護制度の改善を求めて、各地で要請行動が行われています。

11月7日には、医労連、福祉保育労、札幌地区労連が、札幌市議会でも国に対して「介護職員処遇改善交付金の継続と支給対象の拡大を求める」意見書を提出するように、各会派へ緊急要請行動を行いました。政府は、介護職員の賃金を改善させるため介護報酬とは別に月1.5万円分に当たる交付金を支給してきましたが、来年度は介護報酬の増額で対応しようとしています。保険料や利用料が値上げされることになります。



高野幸雄代表委員

細野保雄福祉部長

また、十勝社保協は、帯広市に対して「介護保険制度の充実を求める要望書」を提出しました。主な要望内容は①介護予防・日常生活支援総合事業を導入しないこと、②特養待機者の解消、③保険料の引き下げ・低所得者の軽減制度、④通所事業の昼食代の補助など介護事業の拡充、⑤看護師・介護労働者の待遇改善・人材確保、介護事業所・施設の経営改善を国に求める、などです。

## 札幌、旭川は「総合事業は実施しない」 パブコメ開始自治体も

現在、道社保協では、「第5期介護保険事業計画についての自治体アンケート」を行っています。現在までに自治体から届いた分の特徴では、「保険料の見直し」は75%の自治体が「値上げ」になると答えています。また、「介護予防・日常生活支援総合事業」は、「検討中」が66.7%、「実施しない」が25.0%になっています。調査では旭川市で「実施しない」と回答し、札幌市の策定委員会でも「実施しない」ことになりました。

道内では、策定委員会がこれからのところや、「非公開」のところ、住民代表の委員のいないところもあり、パブリックコメントを行うところも半数です。住民の説明方法も広報が多く、現状では住民の意見があまり反映されない計画となるところもあります。パブリックコメントでは、登別市が現在意見募集を開始しています。自治体と懇談して、住民の意見を届け、住民説明会なども要望することが大切です。

### 介護・自治体アンケート（中間報告）

- 第5期保険料の見直し  
「値上げ」 75.0%
- 介護予防日常生活支援総合事業  
「検討中」 66.7%  
「実施しない」 25.0%
- パブリックコメント  
「実施」 45.8%（11月開始市も）

## 今月（11月）、各地で相談会が開かれます

- ◆13日（日） SOSネットえべつなんでも相談会 10:00~15:00 江別市野幌公民館
- ◆15日（月） SOSネットワーク札幌東相談会 10:00~17:00 札幌市・東区民センター
- ◆16日（火） あさひかわSOSネット・ハローワーク旭川 生活相談会・  
13:00~15:00 旭川市・国際交流センター
- ◆25日（金） 雇用くらしのSOS11.25街頭相談会 10:30~18:00 札幌市・駅前通地下広場  
[雇用・くらし・SOSホットライン 0120-378-060]
- ◆30日（水） SOSネット西区相談会 10:00~15:00 札幌市・西区民センター

\*函館では、震災被災者の相談会も計画しています。また、12月19日には、反貧困ネット北海道が相談会を予定しています。

## 今こそ社会保障の拡充を！ 集会まであと2日

## 誘いあって参加しましょう！ エルフラザ 18:30~